



地域交流から地域共生へ ～ごちゃまぜーしょんの実現に向けて～

主に身体障害者の方々が入所される水平線では、施設設立当初から、社会や地域に出ることや、社会参加・地域交流などの活動を支援しています。地域共生社会の実現に向けて、地域と「ともに生きる」ためには何が必要か。お互いに理解すること・知ることから始めた水平線の今年の活動の一端をご紹介します。



1 湘南バリアフリー フェスティバル



8月5日、茅ヶ崎市役所にて行われました。当日は、ブルーベリーの利用者と一緒に、美容師の方々にメイクをしていただき、脱毛症の方やがんで闘病中の方など垣根を越えた大勢の方々と一緒にダンスや歌やファッションショーに参加しました。感動的なエネルギーが溢れるすばらしい1日でした。

茅ヶ崎市が赤とんぼの歌発祥の地であることから、生まれました。そのYouTube版にほんのちょっぴりですが、水平線の方々も出演しています。



2 茅ヶ崎 赤とんぼ音頭

3 チガサキハロウィン パーティー



※地元中学生による利用者の顔へのペインティング。

10月28日に茅ヶ崎市の柳島スポーツ公園で開催されました。顔のペインティングを地元の中学生にしてもらい、中学生のおもいやり感謝して、仮装ファッションショーに入道雲の利用者と一緒に出演しました。「ブルーベリー」のクッキーで“アイシングクッキーづくりワークショップ”、「入道雲」「鬼瓦味噌蔵」で作っているあられやコーヒーのパッケージのデザイン面を書いてもらうワークショップなど、盛りだくさんのイベントに参加しました。



※入道雲のあられ、鬼瓦味噌蔵のワンドリップコーヒーは、1月より、数量限定で、子供達が書いてくれたデザイン面をパッケージにして販売します。

地域から施設へ
地域共生社会へ



体操ボランティアの方に
聞いてみた!

高齢者支援リーダーの活動

特別養護老人ホームゆるりで高齢者支援リーダーとして体操ボランティア活動をし始めて1年が経ちます。茅ヶ崎市の介護予防事業である「転倒予防教室」で行なっている「ちがさき体操」を中心に「顔面体操」「口腔体操」を行なっています。開始当初は赤いTシャツを着た私たちを不思議そうに眺めていた入居者たちも、今では「体操やるの?」と声を掛けてくれるようになりました。テンポの速い体操でも手足を懸命に動かされたり、杖をついている方が杖なしで立って体操をされたり、普段は声を出さない方が口を動かして歌われたりと驚きの連続です。新しい内容は理解しづらい、耳が遠くて伝わりづらいなど高齢者ならではの難しさはありますが、同じ内容を繰り返し、絵や文字のパネルを活用するなど工夫次第で全く違った反応が得られたときの喜びは格別です。数センチでも足を上げられるように、少しでも手や指が動かせるように、そして皆さんが楽しく笑って運動できるようにとの思いで関わらせていただいています。

ショートステイ
利用者による

うーたん保育園の
子どもたちと

創作活動



月1回、ちがさきA UN内のうーたん保育園の子どもたちと「創作活動」をしています。現在は8回目となる作品が完成したところです。この創作活動に参加するようになってからは、杖が頼りの私の生活に楽しみができました。

1回終わるとすぐ次回の準備を始めます。「園児たち喜んでくれるかな」等と思いめぐらせるのも楽しくて、あっという間に当日が来てしまいます。絵の具まみれ、糊まみれで動き回る楽しそうな子どもたちの姿を目の当たりにした時の気分は最高です。

施設から地域へ

Ocean's Loveに参加しました!



7月14日(土)、障害を持つ方々と共にサーフィンなどを行う「Ocean's Love」の活動に入道雲の利用者4名が参加しました。果敢に海に入っていく方や、波が怖くなかなか海に入れない方などそれぞれ新鮮な反応を示していました。Ocean's Loveのスタッフの方々が笑顔で誘導して下さることで、次第に利用者もサーフボードに乗ることが出来、気付けば全員がサーフィンを楽しんでいました。サポート体制も手厚く、安心安全に楽しむことが出来ました。皆さん自然と笑顔がこぼれていて、スタッフ・利用者共に普段体験することない、有意義で刺激的な時間を過ごすことが出来ました。

ボランティアに参加してみた

障害を持つ子どもたちにサーフィンの楽しさを教える Ocean's Loveの活動にボランティアとして参加しました。当日は、風が強くて波の荒いカッパノエポイントでも発生していた為、砂浜でサーフボードに乗り、スタッフが引っ張るサーフィンの疑似体験を行いました。陸上で行なう安心感や初めてのサーフィン体験で笑顔がこぼれていました。私自身もあまりの楽しさに一日があっという間に終わってしまい、寂しさもありました。子どもたちと過ごした充実感、チームと過ごした達成感があり、また次回も参加したいと思いました。

水戸様スタッフ M.H

海の上は
きもち
いいな



Ocean's Loveの活動をもっと知りたい方は、是非ボランティアに参加してみてください!

夏まつりと納涼祭



空と海納涼祭

8/24

8月24日、今年も空と海納涼祭を開催しました。屋台では緑日の雰囲気を感じてもらえるように射的やヨーヨーすくい等を出店しました。地域の方にも大勢来て頂き、行列が出来るほど利用者とスタッフが一緒に楽しまれていました。食べ物はたこ焼き、フランクフルト等に加え、今年はタコスや出し巻き卵、チュロス等、新しいメニューに皆さん大満足の笑顔がたくさん見られました。

さらに、ボランティア団体の方の音楽やフラダンス、お笑い芸人さんにも来て頂き、会場は大盛り上がりでした。夜には花火職人の方々による花火がありました。噴射花火やナイアガラ等、様々な花火が楽しめ、毎年これを見ると「夏の締めだなあ」と感じます。

8/31

湘南鬼瓦 夏まつり

8月31日に湘南鬼瓦 夏まつりを開催しました。魚の絵を描いたビニール袋にお菓子の景品を入れて釣ったり、釣り竿の先にイカを付けてザリガニを釣ったり、金魚すくい、スーパーボールすくい、的当て等もありました。また、自主製品のアイスコーヒー、漬物、味噌等も販売しました。それぞれの出店では、利用者が順番に店番を行い、お客様の対応を行いました。午後からは、沖縄民謡のコンサートを演奏や歌を聴くだけでなく、みんなで参加して楽しい雰囲気となり、とても盛り上がりました。お越しいただいたお客様にもお楽しみ頂いたのはもちろん、鬼瓦の利用者も楽しい1日になりました。



AUN 夏祭り

8/25

8月25日に今年度で6回目となるちがさき AUN 夏祭りを開催しました。1階の AUN カフェ・保育園では飲食を楽しめる出店が盛り、2階・4階ではゲーム感覚で楽しめる出店で大盛況でした。中でも今年初めての「射的」は特に盛り上がり、子どもも入居者も真剣にじっくり狙い撃ちをされていました。気付けば、順番待ちの大行列・・・なんてことになっていました！

最後は職員による「よさこいソーランダンス」をアンコールを含め2回披露しました。途中からダンスに加わった入居者もありました(笑)

真夏の暑い1日でしたが、保育園の子どもたちやゆるり入居者、ご家族、地域ボランティアの方々のたくさんの方で溢れ、笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。来年も是非遊びにいらしてくださいね。

第20回 翔の会表現展

湘南地アートハッピーズ



8月2日～8月8日まで第20回 翔の会表現展「湘南地アートハッピーズ」をイオン茅ヶ崎中央店で利用者さんの絵画、造形作品の展示、自主製品販売、来場者参加型のワークショップを開催しました。今回のテーマは幸せのハッピーと平和のピースにかけた造語の「ハッピーピース」です。ワークショップでは多く

の方に、些細なハッピーを葉っぱ型の紙に記入していただき、大樹のトンネルを会場の中央に飾りました。

今回は第20回の記念イベントとして、2回目を2019年1月24日(木)～30日(水)まで、茅ヶ崎市民文化会館展示ホールにて「ハッピーズ」を開催します。8月に作り上げた大樹もお披露目します。翔の会アーティストの作品展示とともに、20回も支えてくださった皆さまの幸せがこれからも続くように願いをこめて作り上げていきます。是非遊びに来てください。

翔の会実践発表会



7月1日(日)「さまざまな関係の中で私を生きる」をテーマに、2018年度翔の会実践発表会を行いました。

1例目はPCグランマ(就労移行支援事業所)に通い、カフェあうん(就労継続支援A型)での実習を通して特別養護老人ホームゆるりでの就職につながった事例です。支援するスタッフが変わっていく中でも、ご本人の明るく真面目な性格と、得意な事、苦手な事を把握して仕事の組み立てをし、人間関係の形成にも配慮していたことが分かりました。2例目は、うーたん保育園、児童発達支援センターうーたん、放課後等デイサービスタンブーを利用しながら成長していった児童の事例です。関わるスタッフが多くなる中、情報共有と連携を細やかに取っていることが分かりました。また、本人の希望に寄り沿っている姿勢も印象的でした。

地域福祉の人的育成プログラム
介護職員初任者研修

受講生募集 受講料: 39,800円(税込)
(7キースト代別、実習費別)

- ◆テキスト代6,477円(税込、985円)
- ◆本講座受講者で地の会の職員採用の場合、受講料の補助率あり(最大100%補助)
- ◆翔の会への登録費はございません。

受講期間: 平成31年 8/26(日)～2/24(日)

内容: 介護職員初任者研修終了資格取得・介護士検定(通信教育はありません)

主催: 翔の会実践センター(茅ヶ崎)・湘南地アートハッピーズ(茅ヶ崎)

本講座の特色

- ◆実習施設豊富な3名以上の講師による12種類の実践的な内容
- ◆茅ヶ崎・藤沢に1日ほどの車馬費を省ける翔の会主催

翔の会事務局実習の場で、**受講料補助制度有り**

社会福祉法人 翔の会 (11-1801-0440) (11-1801-0441) (11-1801-0442) (11-1801-0443) (11-1801-0444) (11-1801-0445) (11-1801-0446) (11-1801-0447) (11-1801-0448) (11-1801-0449) (11-1801-0450)



今年の8月26日から来年の2月24日までの期間、翔の会では「介護職員初任者研修」を開講しています。現在、仕事をされている方も含め10名の受講者が資格取得を目指して頑張っておられます。



茅ヶ崎市総合体育館で第18回動楽会が行われました。

当日は体を動かすのに丁度いい気候でした。

今回は12事業所、利用者のご家族、ボランティア、スタッフ、合わせて総勢400名が集結し、5つの競技で熱戦が繰り広げられました。

参加者の誰もが楽しめて、かつ競技として公平なものにするにはどうしたらいいか、話し合い、準備してきました。その中でほぼ毎年行われるのが玉入れです。昨年までは玉の数が少なかったため、今年は玉の数を増やしたいと考え、裁縫ボランティアのえぶろんさんをお願いし、プロ顔負けの出来栄でたくさんの玉を作ってもらいおかげで大いに盛り上がりました。最後に行った徒競走のオープンレースは得点の対象にはなりませんが、2回3回と走り足りないばかりに、多くの利用者が思いっきり楽しんでいました。

Interview no.01

鬼瓦味噌蔵
SKさん



Q. 何の種目に出場しましたか？

A. 早着替え競争と玉ひろい競争に出場しました。

Q. 何の種目が楽しかったですか？

A. 早着替え競争です

Q. どんな気持ちで本番に臨みましたか？

A. 優勝できるように力いっぱい頑張りました。

Q. 応援するとき工夫したことは何ですか？

A. 仲間に関こえるように大きな声で応援しました。

Interview no.02

木魂
KHさん



Q. 何の種目が楽しかったですか？

A. 徒競走に出て楽しかったです。

Q. どんな気持ちで本番に臨みましたか？

A. 木魂が優勝するために頑張りました。1位になると思ったけど、もう少し頑張れば優勝できたのに、残念だと思いました。

Q. 応援するとき工夫したことは何ですか？

A. 応援の旗を振って応援しました。作って良かったと思いました。



「早着替え競争」や「徒競走」等、5つの競技が行われた中で、「玉ひろい競争」が1番印象に残っています。水平線とゆるりの合同チーム等もあり、普段なかなか接する機会のない方達と同じチームとなり夢中で玉を入れている姿は、いつにも増して輝いてみえました。また、いつもとは違う場所で昼食を食べることができ、遠足のような感覚で利用者・職員共に楽しかったです。

皆さんの一生懸命頑張る真剣な顔、仲間を応援する優しい顔、ゴールした時の嬉しそうな顔、職員の楽しそうな笑顔、様々な表情が見られ、素敵な1日になりました。

Interview no.03

おーらい
KKさん



Interview no.04

トネリコ
KMさん



Q. 何の競技に出場しましたか？

A. ドキドキザルーンリレー、玉ひろい、徒競走に出場しました。

Q. どうでしたか？

A. ザルーンリレーはザルの中に玉ひろいの玉みたいなのが入って、それを膝に乗せて車いすで移動しました。全然落ちこちそうではなく、大丈夫でした。体を前傾姿勢にして、手でタイヤを回すように漕いで、スピードが出ました。

Q. どの競技に出場しましたか？

A. 早着替え競争、玉ひろい競争、障害物競争に参加しました。

Q. どの競技が楽しかったですか？

A. 玉ひろい競争。スタッフに膝の上に玉をおいてもらい、自分で箱へ入れました。

Q. 来年はどんな競技に参加したいですか？

A. 徒競走。自分の左足で車椅子をこくようにして自走したい。

玉ひろいは床に転がしてある玉をスタッフが膝に乗ってくれたおかげで簡単に運ば箱に入れることができました。

オープンレースはバッチリでした。自分のライバルを抜かすことができ嬉しかったです。その人に「早かったじゃ〜ん！」と言われました。また車いすで走ってみたいです。

今年はブルーベリー（生活介護事業所）の優勝で幕を閉じました。

後援会より



翔の会后援会とは？

「誰もが地域で暮らせるために」の理念のもと、幅広い事業展開をしている「社会福祉法人翔の会」の活動を支援するために生まれました。後援会では、この主旨に賛同頂ける多くの方々が集い、イベントやバザーに参加して収益活動をしています。施設でのボランティア活動の活性化にも努めています。

会員になるには？

入会申込書に記入して会費の納入をお願いします。
「空と海」(茅ヶ崎市芹沢786)の後援会事務担当者に直接渡していただくか、郵便口座(00220-2-75228)へ払い込み下さい。

個人会員	(年額)	1口	3,000円	1口以上
法人会員	(年額)	1口	30,000円	1口以上
利用者本人会員	(年額)	1口	5,000円	1口以上
利用者家族会員	(年額)	1口	5,000円	1口以上

詳しくは
後援会事務局 「空と海」 海野・塚原まで

TEL 0467-54-5424

FAX 0467-54-5498

翔の会后援会

チャリティー映画会を開催しました！

11月2日(金)、茅ヶ崎市民文化会館にて「翔の会后援会チャリティー映画会」を開催しました。昨年は、文化会館の耐震補強と改修工事のため開催ができなかったため今年は2年ぶりの開催となりました。

今年の映画は宮沢りえ主演の「湯を沸かすほどの熱い愛」を上映しました。余命宣告を受けた母親とそれぞれに秘密を抱えた家族が、ぶつかり合いながらも、より強い絆で結びついていく、家族の愛をテーマとした作品でした。

今回は平日の上映となったため、観客動員数が751名と例年と比べ少なくなりましたが、鑑賞された方々からはとても良かったとの声を多くいただいており、大変好評でした。

チケットの普及、又映画の宣伝にもご協力いただきありがとうございました。

フィエスタ翔に出店しました

11月17日(土)、翔の会が行う「フィエスタ翔」に、今年も後援会からバザーコーナーを出店しました。イベントの数日前から雨の予報が出ていたこともありお天気が心配でしたが、当日はとても気持ちの良い秋晴れとなりお店も大盛況でした。今年もたくさんの方からご寄付いただいた日用品、雑貨などを93,475円売り上げることができました。

ご寄付いただいた方々、当日出店の準備、お買い物に来て下さった方々に対し、厚く御礼申し上げます。

編集後記

「趣味ってなんですか」と尋ねられると中々答えられない自分がいました。スポーツやゲーム、漫画を読む事は好きですがこれならいくらでもやれるというものがありませんでした。しかし今では「これはいくらでもできる」というものができました。それは、「素振り」と「筋トレ」です。何を目標しているんですか?とよく聞かれますが自分でもどこを目標しているのかわかりません。休みにに草野球をやっている

るのでその影響で素振りを毎日するようになり、筋トレもおまけでするようになりました。筋トレ後にはプロテインを飲んでいるのですがバラ味よりもチョコレート味の方が美味しいので皆さんもぜひ飲んでみてください。人それぞれ色々な趣味がありますが素敵じゃない趣味なんてないと思います。これからもとことん好きなことに力をいれていきたいです。 G.O